



夏のイベント紹介

NO.72

国内で学ぶ

①西東京三大学連携高校生グローバルスクール 高1・高2対象

東京外国語大学・東京農工大学・電気通信大学の3大学はそれぞれの大学の特徴を活かした専門分野の教育だけでなく、文系・理系という垣根を越えた「協働」を学ぶ実践型のグローバル人材育成プログラムを立ち上げました。文系を志望する人、理系を志望する人、そしてもちろんまだ分野を決めていない人、いずれの皆さんも歓迎します。様々な志を持った人たちと一緒に、グローバル社会が抱える課題の解決策を考えてみませんか。(パンフレットより一部抜粋)

日程：第1回 7月26日(金) 第2回 8月3日(土) 9時～17時

第1回と2回は同じプログラムですが、会場が異なります。

会場：東京外国語大学(府中市) 東京農工大学(府中市) 電気通信大学(調布市)

大学間の移動は貸し切りバスを使用

資格：高等学校1年生・2年生

参加費：無料(会場までの交通費、昼食費は各自負担。当日は学食の利用が可能。)

人数：36名(各回)

応募方法：Webエントリー → 応募書類提出 → 選考結果通知 → 参加確定

Webエントリー 6月19日(水)まで

応募書類提出* 6月20日(木)必着

* ①課題作文

「都市に住む世界のすべての人々が安心して快適に生活できること」への課題とその解決の方法について800字程度でまとめなさい。

②高等学校からの参加申込確認書

詳細は <http://tufts-tuat-uec.jp/lp/global-school/> を参照して下さい。

必要書類はダウンロードできますが、②高等学校からの参加申し込み確認書の提出が求められていますので、参加希望者は早めにグローバル教育部へ申し出て下さい。締め切り日直前ですと対応できない場合があります。余裕を持って来室して下さい。



国連が掲げた17の目標であるSDGsの一つである Sustainable Cities and Communities (住み続けられるまちづくりを) が今回のプログラムのテーマになっています。

②エンパワーメントプログラム 高1～高3対象

桜美林大学（本部は町田市）が本校のすぐ近くに新宿キャンパスを開設したことをご存知でしょうか。締め切り間近の有料プログラムですが、ごく最近大学から案内が届きました。

期間：8月26日（月）～29日（木）9時30分～16時

会場：桜美林大学新宿キャンパス（新宿区百人町3丁目）

内容：イギリスの名門大学であるオックスフォード大学やケンブリッジ大学より本プログラムのために来日する学生、及び国内の大学に国費留学などで学ぶ大学（院）生がリーダーとして皆さんをサポート。使用言語は全て英語。外国人講師（ファシリテーター）の進行の下、生徒6名程度に対し海外学生が1名入った小グループにて、ディスカッションやプロジェクトワークを実施。グローバル社会で活躍する為の思考力・発信力を身に付けます。

（ホームページより転載）

対象：1. 高校1・2・3年生 60名

2. 英検準2級以上および同等の英語力を有する方が望ましい

3. 全4日間のプログラムに参加できる方

4. 積極的にグループワークやプレゼンテーションに参加できる方

講師：イギリスの名門大学であるオックスフォード大学やケンブリッジ大学より本プログラムのために来日する学生、及び国内の大学に国費留学などで学ぶ大学（院）生

費用：55,000円

締め切り：5月31日

こちらのプログラムについては申し込みは各自でお願いします。

③ HLAB サマープログラム校内説明会の案内（再掲 本日は！）高1～高3対象

HLAB は、将来の不確実性と多様な選択肢が混在する現代において従来の「学校」の形を超えた新たな教育を提唱します。HLAB の「H」は、「学寮生活を中心としたリベラル・アーツ教育」という HLAB のコンセプトから、人的交流の「Hub（ハブ）」となる「House（寮）」を意味しています。また「LAB」は、「Liberal Arts beyond Borders」（ボーダーを越えるリベラル・アーツ）の頭文字です。世代や国籍、分野を越えて互いから学ぶリベラル・アーツ教育を提供するという HLAB のミッションを表すとともに、新たな教育の形を日本で実現するための実験の場（ラボ）になって貰えればという思いが込められています。（ホームページより転載）

日時：2019年5月25日（土）13:30～15:30

場所：合同23W教室（2号館3階）

内容：HLABと応募プロセスの概要説明、過去参加者の声、大学生との座談会など

事前の出欠確認は不要です。もし興味があれば直接教室へどうぞ。プログラムは高校生対象ですが、校内説明会は中学生でも可能です。他の説明会との重なりからグローバル教育部の教員は同席できませんのでご了解下さい。

プログラムは全国4か所で開催され東京は8月13日（火）～21日（水）合宿形式（文京区）

申し込み締め切りは6月9日（土） 費用は10万円+税金

参加者（東京は80名）課題エッセイ等の選考を経て決定されます。



HLAB のホームページより転載

夏のイベント紹介 海外で学ぶ

本校の中学生が使用する英語の検定教科書 *One World* の Book 3 に “Free The Children” という読み物があるのをご存じでしょうか？児童労働について考えるきっかけになるレッスンです。日本で活動の中心になっているのは NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパンです。この団体から今夏海外で実施されるプログラムの案内が届きました。いずれも社会問題を考え、ボランティア活動が織り込まれています。



検定教科書（上）と本文（右）

付録

Optional Reading ③

Free The Children

For Japanese children, school is part of everyday life. However, for nearly 170 million children under 18 years old around the world, school is only a dream. For them, everyday life means work—in many cases, dirty and dangerous work for very little money. This problem is called child labor. Figures 1 and 2 show us the areas with the most serious situations. Many child laborers live and work in Africa and Asia. Some might not think it's their problem,

下記以外にもいくつかのプログラムが実施されるようです。ここではごく簡単な概略のみ掲載します。興味のある方はチラシが届いていますので差し上げることができます。グローバル教育部まで取りに来て下さい。本校が主催するプログラムではありませんので、詳細な内容確認・申し込みは各ご家庭から直接主催団体までお問合せ下さい。ウェブは www.ftcj.com/ で検索できます。

①ケニアスタディーツアー

日程：8月7日（水）～16日（金）

研修地：ケニア（マサイ・マラ地区）

対象：中学生以上（親子での参加もOK）

参加費：453,000円（燃油サーチャージ、ビザ、保険は含まれていません）

ポイント：事業についてのオリエンテーションを通じて支援のカタチを学び、村の環境や人々の暮らしの変化を直接見るすることができます。

②グローバルチャレンジプログラム

日程：7月28日（日）～8月12日（月）

研修地：カナダ トロント

対象：16歳～18歳

参加費：548,000円（燃油サーチャージ、空港税、保険は含まれていません）

ポイント：身近な社会や世界で起きている問題を英語で学び・考えます。



ケニアスタディーツアー



トロント
グローバルチャレンジ
プログラム